



少し涼しくなりましたね
またまた和歌山が有名になってしまいました
殺人犯の立てこもり事件で犯人死亡での検挙ですが
物騒な中にも安心安全が戻ってきました
犯人が持っていた2丁の拳銃
黒いのはステアーGB、ステンレスに見えるのはコルト・ガバメントらしく
葉莖が飛び出るタイプのもので
日本の警察や日本のヤクザはリボルバーという回転式の拳銃を好みますが
この2丁の拳銃はコンパクトなので欧米の警察官が使用するケースが多く
フィリピンでコピー製造されている銃ですが
葉莖が詰まったり、誤発砲しやすいので慣れが必要です
ちなみにフィリピンではヤスリ1本で削り出すので完成度が高く
所謂ハンドメイドです
今回の事件で被害に遭われた方々のご回復と
お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りさせていただきます

～9月号掲載内容～

- *安心・安全が一番
- *世界の治安ランキング
 - *警察
- *その実際の業務は!?
- *安全を巡る国際情勢
- *なぜ国防・軍事力は必要か
 - *実際の軍備は
 - *従軍慰安婦
- *日韓通貨スワップ協定再開
 - *国際化と若者達
- *2016 オリンピック～リオデジャネイロ
 - *偽物の中国国旗

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

安心・安全が一番

何処に住んでも安全・安心が一番、そこで警察や軍備について調べてみました。

1971年、イザヤ・ベンダサンは著書「日本人とユダヤ人」の冒頭章の「安全と自由と水のコスト」の中で「日本人は安全と水は無料で手に入ると思い込んでいる」と駐日イスラエル公使館のある書記官の言葉を紹介しました。

ユダヤ人は自分の生命を守る為ならば高い費用を払ってまでもホテルに住みます。日本人はと言うと安全は普通でごく自然であると、あるいは誰かが守ってくれるものと考えています。

この考え方は現在の日本でも通用するものではないでしょうか!?

ユダヤ人は子供達兄弟を同一の国に住まいをさせる事を嫌います。また、同じ飛行機に乗せる事を嫌います…何故でしょうか!?

万一、その国で戦争が起こった時、飛行機の事故が起きた時に自身の家系が途絶えてしまうという危険や恐れがあるからです。果たして日本人はそこまで考えるのでしょうか?

また、水は自然にあるもの、あって当然…というのが日本人です。

例えば、カンボジアに行って水があるから飲んで良いもののでしょうか? ヒ素が含まれている湖や井戸があるのです。

私達が生まれ育った国は日本であり、安心して安全に生きてきたから当たり前だと思えるのです。これは島国であったから…単一民族であったからなど色んな理由があるでしょう。しかし現実には望む望まないにかかわらず世界はグローバル化し、多くの違った民族や宗教があり違った考え方に対処しなければならないのが現実です。

参考)

イザヤ・ベンダサンは山本七平のペンネーム(山本書店の店主 2007年3月 閉店)

世界の治安ランキング

世界の治安ランキング表を見つけました。

世界平和度指数はイギリスのエコノミスト誌が各国や地域がどれぐらい平和かを相対的に数値化したものです。

また、参考として外務省の各国の渡航情報から作成した危険度や、治安に関係のある平均寿命や失業率も載せました。世界一治安の良い国や治安の悪い国、世界一安全な国や危険な国が分かります。

<http://dlift.jp/countrypeace/countryPeaceDisplay>

これによると各国の特徴が出てきます。是非見て下さい。

2016年世界平和度指数ランキング			
1位	アイスランド	6位	チェコ
2位	デンマーク	7位	スイス
3位	オーストリア	8位	カナダ
4位	ニュージーランド	9位	日本
5位	ポルトガル	10位	スロベニア
"			
16位	ドイツ	103位	アメリカ
46位	フランス	120位	中国
47位	イギリス	149位	イスラエル
53位	韓国	151位	ロシア

アジアの危険度では、インドネシア、ネパール、カンボジア、フィリピン、ミャンマー、タイ、マレーシア、中国も危険です。

平均寿命は83歳でスイス、サンマリノと並んで日本が世界一。

1人当たりの所得額は、1位ノルウェー 708万円、2位カタール 629,8万円、3位ルクセンブルク 619万円、4位スイス 610,8万円、以下デンマーク、マカオ、スウェーデン、オーストラリア、オランダ、アメリカ、オーストリア、フィンランド、カナダ、ベルギー、シンガポール…やっここに来て日本が320万円で37位です。以下ドイツ、フランスと続きます。

この資料が正しいかどうかは別として、調べていくうちに少し認識が変わりました。

経済大国3位だ、きっと個人の所得額は少なくとも10位に入っていると思っていましたが、とんでもない…37位と想像を遥かに超えるものでした。少なくとも認識を新たにされた事が沢山で、私達は国際化が進むにつれ認識を新たなものへと変えていかねばなりません。

警察

日々の安全を確保してくれる為に犯罪を取り締まり、私達が頼りとする警察とはどんな組織で出来ているのでしょうか？

内閣総理大臣を頂点とし国家公安委員会、その下に警察庁があります。警察という組織は都道府県単位で知事所轄の公安委員会の下に警察本部があり、その下に警察署が置かれておりトップは本部長と呼ばれます。東京都だけが別で警視庁と呼ばれ、トップは警察の階級で最上位となる警視総監が務めます。

全国の警察を束ね指揮監督するのが警察庁で警視庁より上です。

職員数は29万人、予算規模は約3.7兆円で捜査権、逮捕権を有しています。警察官の人数は281,309人(2010年)で、1万人当たり21.97人です。

警察のランキングは…週刊ダイヤモンドで発表された「日本の警察」より47都道府県のランキングは次の通りです。

【ランキングについて】

「警察白書」を基に、警察の力を示す上で重要な5指標を選出し、それぞれを相対評価してランキングを作成した。

具体的には、各指標の1位に最高点、47位に最低点(0点)を付与し、残りは案分した。100点満点で指標ごとに下記の配点とした。計算式は、(当該値-最低値) / (最高値-最低値)。順位は小数第2位以下も加味している。

指標	配点	データ基準年等
① 検挙率(%)	25	2014年{(検挙数÷認知件数)×100}
② 事故件数当たりの死者数(人/件)	25	2014年(低ければ低いほど点数が高い)
③ 検挙率改善度(ポイント)	20	2014年検挙率-2004年検挙率
④ 1万人当たり警察官数(人)	15	2014年(対都道府県人口比)
⑤ 1人当たり警察費(千円)	15	2014年(対都道府県人口比)

都道府県「警察力」ランキング

順位	都道府県	総合点	検挙率(%)	事故死亡者数(人)	検挙率改善度(ポイント)	1万人当たり警察官数(人)	1人当たり警察費(千円)
1	東京都	78.4	26.2	0.46	5.3	32.8	45.14
2	長崎県	70.6	55.4	0.76	5.5	21.4	26.60
3	山口県	57.6	43.1	0.93	▲1.7	21.6	26.43
4	福岡県	56.9	29.1	0.36	2.1	21.5	23.89
5	京都府	56.6	26.1	0.68	▲0.8	25.2	29.49
6	徳島県	55.6	45.7	0.71	▲8.7	19.7	28.07
7	大阪府	54.0	17.0	0.33	▲0.8	24.0	29.22
8	宮崎県	52.0	34.9	0.50	▲2.5	17.7	23.71
9	佐賀県	51.9	46.2	0.63	▲14.5	20.0	26.34
10	熊本県	51.6	47.9	1.00	▲2.1	16.9	20.34
11	群馬県	49.6	46.3	0.41	▲13.3	16.9	21.66
12	香川県	49.0	39.2	0.58	▲11.4	18.3	25.63
13	石川県	48.2	40.9	1.35	2.8	16.8	20.99
14	山形県	48.1	57.5	0.68	▲21.4	17.4	22.26
15	大分県	47.5	44.4	1.09	▲7.5	17.3	23.68
16	秋田県	47.5	64.5	1.63	▲16.5	18.4	23.46
17	兵庫県	47.2	26.1	0.60	▲4.8	21.0	22.79
18	福島県	46.5	33.0	1.13	0.7	17.9	22.34
19	鹿児島県	46.3	37.4	1.12	▲1.9	17.7	21.20
20	広島県	46.0	36.9	0.94	▲4.0	17.9	20.25
21	愛知県	45.8	24.4	0.44	▲2.7	18.0	21.36
22	和歌山県	45.8	37.1	0.95	▲15.1	21.6	27.76
23	鳥取県	45.4	59.3	1.64	▲23.6	21.1	29.35

24	高知県	45.3	34.9	1.52	▲6.2	21.2	28.50
25	岡山県	45.2	34.3	0.73	▲8.2	17.9	22.82
26	富山県	45.2	28.1	1.00	0.7	17.8	22.50
27	奈良県	45.2	46.7	0.77	▲14.1	17.5	19.70
28	沖縄県	44.9	44.1	0.58	▲17.8	18.3	21.62
29	静岡県	44.3	37.9	0.43	▲11.6	16.1	19.73
30	滋賀県	43.7	34.5	0.95	▲2.8	15.9	20.27
31	山梨県	42.8	30.5	1.09	▲6.9	19.3	24.65
32	千葉県	42.7	30.3	0.92	▲8.0	18.4	24.37
33	神奈川県	42.6	40.1	0.61	▲14.7	17.1	19.96
34	長野県	42.0	40.5	0.88	▲10.4	16.0	19.56
35	宮城県	41.5	32.1	0.91	▲5.9	16.3	21.10
36	茨城県	41.4	31.6	1.05	▲1.7	15.9	19.33
37	福井県	40.5	55.5	2.03	▲20.5	21.2	27.01
38	青森県	39.4	43.5	1.31	▲13.3	17.0	21.60
39	愛媛県	39.4	33.3	1.31	▲4.3	17.0	20.07
40	北海道	38.6	34.3	1.38	▲10.3	19.3	22.76
41	埼玉県	37.9	27.7	0.56	▲9.8	15.6	18.64
42	鳥取県	36.4	52.5	2.91	▲11.4	20.9	26.97
43	新潟県	36.2	39.3	1.63	▲10.2	17.6	20.66
44	岐阜県	35.3	25.7	1.13	▲6.5	16.6	20.17
45	栃木県	34.8	37.8	1.59	▲10.7	16.9	20.43
46	三重県	34.1	30.7	1.38	▲7.6	16.3	19.40
47	岩手県	31.5	41.9	2.36	▲7.3	16.4	20.61

検挙率から見ると、秋田県が64.5%でトップ、続いて島根県が59.3%、山形県の57.3%となっています。悪いのは大阪の17%、続いて愛知県24.4%、岐阜県25.7%となっています。

では警察の階級は…

巡査→巡査長→巡査部長→警部補→警部→警視→警視正→警視庁警視監→警視総監
→警視庁長官(警察官ではありませんが実質的に警察官の全ての上に立つ役職)となっており、このうち警視までが地方公務員で警視正以上が国家公務員の扱いとなっています。

その実際の業務は!?

刑事警察で殺人、強盗、麻薬などの薬物、詐欺を取り締まっています。交通では交通ルールを守らない者の取り締まりや、事故や安全指導、警備はちょっと変わっていてテロやゲリラ活動を防ぐ為の活動をしています。警視庁では公安部なるものを置き、スパイ活動摘発の専門部署も置いており各都道府県では警備部外事課がこれにあたっています。

警察官は事件の発生によって呼び出される可能性があり、家族や恋人との予定が立てられにくく、休日に管轄外へ出かける際にも承認を受ける必要があります。まして海外旅行するには同行者、緊急連絡先などを予め伺いを立てなければなりません。

現場で聞くと、兎にも角にも「不祥事を起こすな」が第一番になってきており、犯人逮捕が適切に出来るのかが心配になってきた話をする警察官もありました。

なにはともあれ私達の平穏な生活を守ってくれる警察に頑張ってもらいたいですね。

安全を巡る国際情勢

日本を巡る脅威は北朝鮮、中国など極めて厳しいものがあります。

中国は日本領土の尖閣諸島を虎視眈々と狙い、南シナ海では南沙諸島、西沙諸島を狙っています。習近平主席率いる中国、まさに太平洋戦争前の日本によく似ていますね。

フィリピンはオランダハーグの仲裁裁判所に申し立てた南シナ海問題では、過去の紙面で書いた通り仲裁判決が出ました。(フィリピンの勝訴判決) その後7月19日にフィリピンのドゥテルテ大統領は、米議会代表団とマニラで会談し、南シナ海の領有権問題で中国と交渉する計画はないと明らかにしました。大統領は南シナ海問題を巡る仲裁裁判所の判決を受け領有権問題で特使を派遣するなどして中国との対話解決を模索しましたが、改めて譲歩しない強気の姿勢を示しました。

これは、この決断の前に行われたアジア欧州会議で中国外相の王毅氏とフィリピン外相のヤサイ氏が会談、中国の王毅外相は「フィリピンが憲法や国益、国際法のルールにそぐわない」と裁定(判決)を無視した2国間協議の提案を拒否、更に「仲裁裁定に言及しそれに沿った議論をするなら(両国は)敵対することになるだろう」と脅かしたのです。これを「ヤクザ外交」と言わないでどうする…そうです、今の習近平主席はやり方がヤクザそのものなのです。

尖閣諸島でもやり方は同じです。何百という漁船を尖閣に繰り出させ日本を脅かしているのです。もちろん漁船には兵士も乗っています。漁船は1日幾らで国に雇われているらしく足元を見て脅しをかけるのです。

また、南シナ海では先の号で書いた通りフィリピンは言うまでもなく、ベトナムはじめ東南アジア諸国も憂慮しています。

中国15年のAIIB(アジアインフラ投資銀行)設立の際は多くの国が中国になびき、米国について行ったのは日本だけでしたが今各国の中国離れが加速しています。要は大も小もチャイナマネーが欲しかったのです。お金持ちにすり寄れば何とか良い事があるのだろうと考えられたからです。

ところが、近頃化けの皮が剥がれてきました。それは各国が中国という国は「脅かせば小国が従うのだ」「金で頬を叩けば何とかなる」と考えているような国である事が顕著となり目に余る事が出てきたのです。中国という国は何でも有りの国で、今は国際問題を「力の外交」「兵法だましの外交」を駆使するというのが中国のやり方なのです。日本にとってはシーレーン(通商上・戦略上重要な価値を有し有事に際し確保すべき海上交通路)の安全確保が日本経済死活のみならず、日本人の生活にも大きく影響します。南シナ海の問題の海路、防空識別圏、尖閣諸島の問題など絶対に守らねばなりません。

また、北朝鮮8月24日に潜水艦発射弾道ミサイルを日本の防空識別圏を80km飛行し日本海に落下させました。

北朝鮮のテポドンなどミサイル発射を許しているのは中国だけで、心の中ではむしろ喜んでいるのではないのでしょうか？ 表向きは北朝鮮が悪いと非難していますが本心ではないでしょう…。

中国が声を上げれば「北朝鮮を封じ込める力を持っている」「指示を与えればミサイルも発射させるぞ」と世界に誇示しているのと同じなのです。

このように日本を取り巻く脅威に日本がどのように対処していくかが大きな問題です。

なぜ国防・軍事力は必要か

いつも同じような事を書いています、仮定の条件を書いてみます。

山田さんと田中さんの二人の家はお金持ちです。山田さんの家は壁で囲まれておりドーベルマンを飼っています。塀の上は有刺鉄線を張り巡らせ電流が流れています。田中さんの家は四方の道路から家までの庭に芝を生やしており、ペットの猫を放し飼いにするため入りやすいようにドアは鍵を掛けずに開けています。

さて、強盗団のボスであるあなたはどちらの家に入りますか!?

国防や軍事力の理屈は簡単に言えば先に書いた通りではないのでしょうか？ 簡単な事を小難しく論じている…それが現在の日本ではないのでしょうか？

私は学生の頃に教えられました…軍人は悪人だなんて。

上記の事から明らかでしょう、軍備と軍事力というのが「戦争にならない」「戦争をしない」ための手段なのです。

ここで問題なのが我が国の安全を脅かす事があった場合どうするかなのです。

言葉で幾ら言っても通じない、例えば尖閣諸島に中国軍が上陸したらどうしますか？ 沖縄に上陸したらどうしますか？ 九州に上陸したらどうしますか？ 東京にテポドンが飛んできたらどうしますか？ 原発を海から攻撃されたらどうしますか？

要は軍事力や軍備を強化すれば襲ってこないのです。

現在、日本は米国と安全保障条約を締結していますが、これで安心という訳ではありません。平和外交といわれるオバマ大統領の弱腰外交が米国のウクライナや南シナ海で問題が起きているように各地で問題を惹起させています。日本は他の国に頼る事なく独立した日本国家として本腰で、しかも本気で安全保障問題に対処する事が必要です。日本政府も馬鹿ではありません。安全保障関連法が国会で可決されました。内容の機略は「集団的自衛権を認める、自衛隊の活動範囲や使用できる武器を拡大する、有事の際に自衛隊を派遣するまでの国会議論の時間を短縮する、在外邦人救出や米艦防護が可能になる、武器使用基準を緩和する、上官に反抗した場合の処罰規定を追加する」でした。国が存立する権利の行使のためにはごく当たり前の事なのです。

実際の軍備は

それでは日本の軍備、軍事力は一体どれくらいあるのでしょうか!?

その調査の仕方によって相違しますが、2016年クレディ・スイスの調査結果は次の通りです。

	国	総合点	予算	現役前線軍人	戦車	航空機	攻撃用ヘリ	潜水艦	航空母艦
1	米国	0.94	6010 億ドル	140 万	8848	13444	957	75	19
2	ロシア	0.80	466 億ドル	76.6 万	15398	3429	478	60	1
3	中国	0.79	1556 億ドル	234 万	9150	2942	200	68	1
4	日本	0.72	416 億ドル	25 万	678	1590	119	17	3
5	インド	0.69	400 億ドル	132.5 万	6464	2086	19	14	2

6位フランス、7位韓国、8位イタリア、9位英国、10位トルコと続きます。

調査は方法などによって異なりますが、核兵器は考慮に入れていません。

ここで防衛について幾つか書きましたが、最大の危機管理は違う所にもありました。

何だと思いませんか!? 原発です。原発は最大の国防を脅かす要因なのです。

原発は日本に 54 基あります。これにダメージを与えれば確実に日本は死にます。しかも永遠にです。日本の原発は冷却水が大量に必要なので海の近くにありますが…警備はどうなっているのでしょうか!? 自衛隊や警察ではなく民間の警備保障会社が警備しています。

日本を滅ぼすには原爆は必要なく、54 基の原発をロケットで攻撃すれば日本全土は死の世界に変わってしまうのです。こんな代物は一刻も早く撤去せねば…しかし持って行く所がありません。

従軍慰安婦

8 月 24 日、安倍政権は昨年末の日韓合意に基づき韓国政府が元慰安婦支援の為に設立した団体に、政府予算から 10 億円を拠出する事を閣議決定しました。これを世界から見ると当然「日本が従軍慰安婦で非があると認め、賠償金 10 億円を支払った」と認識されるでしょう。この 10 億円と引き換えに日本大使館前の慰安婦像を撤去すると思っている人が日本人の中で大半でしょう。ここで筆者は全く違ふと考えます。

慰安婦像は韓国挺身隊問題対策協議会(以下挺対協という)が建てたものであり韓国政府ではありません。そうすると日韓政府が合意したところで韓国政府が慰安婦像を撤去出来る訳がありません。やる気もないし必要もないのです。増してや韓国社会の主張である「日本は下であり韓国は上である」としたい韓国社会なのですから撤去されるはずがありません。

日韓通貨スワップ協定再開

韓国は 1997 年のアジア通貨危機、そしてリーマンショック前後の 2008 年に二度の為替レートの暴落による通貨危機に陥っています。二度目の通貨危機に對外債務のデフォルトに至らなかったのは、当時の韓国が日本及びアメリカと通貨スワップ協定を締結していた為でした。

2015 年、韓国企画財政省幹部は「経済指標が良好であり、延長しなくても特別な影響はない」とした事で、日韓政府は日韓スワップ協定を延長せず予定通り 2 月 23 日で終了しました。

今回、協定の再開の話し合いは韓国から出されたものであり日本にはメリットがありません。日本の外交は鑿が外れていませんか!! 竹島で譲り、慰安婦で譲り、強制徴用で譲り…日本が本来しなければならない外交は何処にあるんだ!! しっかりしろっ!!!

国際化と若者達

若者達には日本から海外に行く機会が増えています。国際化推進なんて叫ばなくても極自然に外国を理解する機関が増えているのです。若者は国際化の波を容易に自分のものとして受け入れられるのです。楽しい事、良い事、悪い事、勇気のいる事など…色んな事が出てきています。ここで日本人として嬉しく誇らしげに思える、楽しく勇気のある事例を紹介します。

実は私の知り合いに英語が堪能な女性がいます。彼女の名前は「坂井 悠」さんです。カナダに英語留学していましたが、1 ヶ月余り前にタイのチェンマイにマッサージの勉強に行きました。帰国時に観光の為にカンボジアのシェムリアップに行った時の事です。シェムリアップは観光地でアンコールワット、アンコールトムで有名ですね。



アンコールワットの写真 当組合の HP より

彼女がゲストハウスに泊まっている時、ふと耳にしたのは現地で学校もなく困っている子供達がいる、学校建設をしている日本の若者がいるという話でした。現地を訪れてみると沢山の日本の若者はじめ各国の人達が学校建設の為に建設工事の奉仕をしていたのです。これにはビックリ、もうすぐ完成するではありませんか!!



北川勇介君



坂井 悠さん

現地の経済事情を聞いてみると平均給与は月 100 ドル位で、水汲み作業の為に学校へ通えない子供達が大勢いる事を知りました。また、前のポルポト政権の時に多くの知識人が殺されて教える学校、先生も少なく困っている事も知りました。素晴らしい世界遺産のアンコールワットやアンコールトムのおすぐ近くで、こんな悲しい学校にも行けない子供達の為に立ち上がった人がいます。それは「北川勇介」君です。勉強も出来ない悲惨な状況が分かる度に「この子供たちの為に何かを…」と思わずにはいられなくなったという事です。

坂井 悠さんもその一人です。女伊達らに梯子でペンキ塗り、沢山の皆さんが奉仕活動したお陰で学校の外観はほとんど出来ました。その名も「みらいスクール」

きっと子供達の未来に希望を託して名付けた名前でしょう…さぁ御覧あれ!!



★ <http://yusukekitagawa.com/>

★ <http://yusukekitagawa.com/mirai-school-genjou/>



みらいスクールの場所は☆印の所です
学校建設を始めたのです。現在ほとんど出来上がり後は
備品を入れる事になっています。この間に何百人という
人に多くの資金の援助を頂きました。

しかし建物が一応の完成にこぎつけたのですが、備品
等々たくさんの資金がまだまだ掛かります。

これを知った和歌山の坂井 悠さん、帰国後募金活動を
始めています。

そこで皆さんにお願いします。

カンボジアの子供に協賛して頂ける方は次の口座にお
振込みをお願い致します。

名義人：サカイ ユウ

銀行名：ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行から振込む場合

口座番号：記号14710 番号2175481

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp

2016 オリンピック〜リオデジャネイロ

今年は南米で初めてオリンピックが開催されました。

オリンピック招致に力を入れるのには間違いなく大きな経済効果が見込めるという意味が大半を占めるでしょう。その他には自国を世界にアピールしたり、世界的な祭典を自国で行いたいという理由もありますが、オリンピックをした国全てが大きな経済効果をもたらす訳ではありません。

1964年の東京五輪では、新幹線や首都高速の開通、空港や地下鉄など大規模なインフラ整備に多大な投資をして急速な発展を遂げました。東京五輪は日本の高度経済成長の大きな足掛かりになったと言えます。

シドニー五輪ではコンパクトなオリンピックを実現させ、3兆4000億円の開催費用を掛けた北京オリンピックは直接的な経済効果は約4兆7000億円、経済波及効果としては約10兆2000億円とも言われ、投資以上の利益を得たオリンピックになりました。

2012年のロンドン五輪でもプラスの経済効果があったと報告されていますが、2004年のアテネオリンピックを開催したギリシャはご存知の通り財政破綻の危機と大きく報道されました。オリンピック開催では予定を大きく上回る費用を投じましたが、プラスの経済効果を得る事なく経済を悪化させた原因の一つでしょう。





2016年のリオデジャネイロ五輪ですが、2014年のワールドカップと2016年の五輪で大きな経済効果を見越していましたが、結果はそうではなかったようです。

数年前のブラジルは経済成長が著しい新興国の代表国でしたが、豊富な資源を元に貿易産業を拡大させて中国と共に成長してきましたが、輸出に大きく依存しているブラジルの経済は最大の貿易相手国である中国の勢いが止まった事により成長に歯止めが掛かりました。失業率とインフレ率は年々上昇し、中央政府や自治体は今回の大会インフラに約2兆円もの公金を投入、インフラ投資と公共支出によりリオデジャネイロ州の財政赤字は17%増加…と、2015年は最悪の不況となってしまいました。ブラジル国民は「自国民の救済より外国人のために投資をしたのか」と不満を溜めています。

ブラジルではオリンピックが経済の起爆剤になったのでしょうか!?

そんなオリンピックも8月21日に幕を閉じました。

各国のメダル数はどうでしょうか?

国旗	国名				
	アメリカ	46	37	38	121
	イギリス	27	23	17	67
	中国	26	18	26	70
	ロシア	19	18	19	56
	ドイツ	17	10	15	42
	日本	12	8	21	41

前回のロンドンオリンピックでは、日本は金7個、銀14個、銅17個の合計38個から比べると格段多くなっています。メダル数からいうと前回は11位でしたから頑張りましたね!!

日本の選手の皆さん、お疲れさまでした。
それから感動をありがとう!!

偽物の中国国旗

リオデジャネイロオリンピックの表彰式で間違ったデザインの中国国旗が使用されました。

中国国旗のデザインは、赤字に一つの大きな☆と小さな☆が4つ書かれています。小さな☆はそれぞれ角が大きな☆に向くよう傾いて配置されているのですが、リオ五輪の表彰式で掲揚された中国国旗の小さな☆は同じ角度で配置されていました。

この間違った国旗が五輪開催から1週間もの間気付かれずに表彰式など8回に渡って掲揚された事で中国では微博や微信で「中国を侮辱している」などとの批判が強まりました。

中国の国旗が意味するのは、大きな☆が共産党で共産党に向かって小さな☆の労働者、農民、知識階級、愛国的資本家の4つの階級がちょうど右手を挙げているような形で放射状に並ぶ事になっていますが、リオ五輪の国旗はそうではありませんでした。ネットユーザーからの激しい怒りに中国政府は大会組織委員会に猛抗議しましたが、誤発注で且つ出来た段階で大使館にも確認済だと…ちなみにリオ五輪の多くは国旗を含め「メイド・イン・チャイナ」らしいですよ!!

バッグも時計もオムツもキャラクターも偽物を作る割には、自国の物を適当に作られると嫌なんですね。スーパーコピーや特級品仕様で作ればよかったのかな(笑)



間違って掲揚された国旗



本物の中国国旗

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp